

第12期 (2025年度)

ジャーナリズム公開講座(全12回)

第3回 6月26日(木) 18:30~20:30

イスラエルとパレスチナを 取材すること

~2つのナラティブの“間”を伝える~

「ナラティブ戦争」とも呼ばれるイスラエル・パレスチナ紛争。様々な情報空間が存在し、世界がそれぞれの陣営に分かれて分断する中、取材者は遠のく和平にどう向き合っているのか。

ジャーナリスト
曾我 太一



【講師略歴】1986年新潟県生まれ。新潟大学人文学部卒、東京外国語大学大学院総合国際学研究科修了後、2012年NHK入局。札幌放送局などを経て、報道局国際部で移民・難民政策、欧州情勢などを担当し、20年からエルサレム支局長として和平問題やテック業界を取材。ウクライナでロシアによる侵攻を取材した。23年末にNHK退職後、中東を拠点にフリーランスとしてイスラエル・パレスチナ問題などを取材し、新潮社フォーサイト、ニューズウィーク日本版等に記事を執筆している。

申込方法(要事前申込/先着)

オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー

右の二次元コードまたは下記のホームページからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法をご案内します。



●申込期限

6月25日(水)17:00